会議名	第３回学校協議会　議事録
場所	大阪府立すながわ高等支援学校４階校長室
日時	平成３０年2月2日　１０：００～１２：００
目的	学校協議会は、保護者等との連携協力、学校運営への参加の促進、保護者等の意向の反映のために設置する、府教育委員会の附属機関である。
次第	（１）　校長挨拶 （２）　学校のようすについて （３）　協議「学校教育自己診断（学校評価用アンケート）について」 （４）　報告 ア　授業アンケート（他校資料） イ　平成 29 年度学校経営計画について （自己評価や学校関係者評価を踏まえた次年度の計画について）
出席者	会長　泉佐野地区保護司会　新谷　康　様 オートバックス株式会社カネシン　管理部長　辻　昭宏　様 泉州中障害者就業・生活支援センター　センター長　後藤　智子様 株式会社サクセス　自立支援推進室長　河本　妙子様 すながわ高等支援学校ＰＴＡ会長　藤野　睦子様 すながわ高等支援学校事務局

会議内容

要約	平成２９年度学校経営計画の達成状況について確認されたこと及び協議テーマについて、各立場から実りのある意見交換がなされた。
	協議テーマについて質問・ご意見
	①　生徒の友人関係の悩みが増えていると感じる。宿泊学習で仲良くなった記述があるが、企業でも余暇を大切にしているが、自分から相談できる生徒が年々減っていくのではないかという印象を受ける。 ②　回答にわからないが多い。生徒への設問に工夫が必要。 ③　さまざまな取り組みに対し、保護者と合意形成をはかることが大切。しかし将来の就労のためにはミスマッチを防ぐためにも、誰かがはっきりと適性について伝えなければならない場面はある。 ④　今後、社会資源の変化などから仕事の概念が大きく変化する。今の仕事の４７％がなくなるというデータもある。人と人とのコミュニケーションが更に重要になるし、人材育成が急務。 ⑤　SNS の発展により、失敗から学ぶことが重要な場面でも、先回りして情報を得てしまうことがある。その情報が誤った情報（詐欺）のこともある。
次回検討事項	
次回開催日	平成３０年６月（予定）
作成者	大阪府立すながわ高等支援学校　首席　田中文隆　（2月５日作成）